

教材番号	題名	時間	対象	内容
H3700140	17才の別れ	111分	中学生 高校生 一般	沖縄県立首里高等女学校在学中に女子学徒隊として徴兵された宮城已知子。日本国陸軍第32軍62師団（石部隊）に従軍。全61名の内33名が戦死する弾雨の中を生き抜く。敗戦後、小学校教諭として永年教育に携わり、退職後第二次世界大戦沖縄戦の「語り部」として反戦平和教育に精力を注ぐ。その宮城已知子があなたに沖縄戦の真実を語りかける。
H3700150	サクラ花 桜花最期の特攻	88分	一般	第2次世界大戦末期に生み出された小型特攻機「桜花（おうか）」を題材にした戦争ドラマ。終戦直前の昭和20年6月22日、茨城県の神之池基地から激戦地・沖縄へ向け、桜花を搭載した大型爆撃機が飛び立つ。新人兵士の尾崎ら8人の乗員たちは、敵機からの猛攻で一人また一人と命を落としながらも、機長・穂積の機転や団結力でどうにか沖縄へとたどり着く。そして17歳の少年・沖田が桜花での出撃を命じられるが……。桜花特攻隊から奇跡的に生還した男性の証言や、戦時中につづられた手紙、生還者の手記などをもとに、これまであまり語られることのなかった真実をリアルに描き出す。
H3700160	ポーランドへ行った子どもたち	78分	一般	“ポーランドへ行った子どもたち”とは、1950年代、北朝鮮から秘密裏にポーランドへ送られた朝鮮戦争の戦災孤児のことを言う。韓国でも知られていない歴史の闇に光を当てたのは、俳優としても注目を集めるチュ・サンミ。取材に同行したのは、10代の若さで命がけの脱北を経験した大学生のイ・ソン。現代から過去へ、朝鮮半島からポーランドへ。孤児たちの悲痛な分断の記憶を巡る旅先で、彼女たちは異国の子どもたちを我が子のように育てた教師たちの記録を知る――。いまなお国家間の凄惨な争いが続くこの世界で、本作は抗えない傷を負う子どもたちの姿に近づき、消失した“愛”の再生の可能性を問いかける。
H3600160	三年とうげ	13分	小学生	ころぶと3年しか生きられないといわれている三年とうげで、いそいでいたおじいさんが、ころんでしまいました。…さあ、たいへん！李錦玉（リクムオギ）の心あたたまる原作を、朴民宜（パクミニ）の絵で教科書に忠実にアニメ化しました。世界のお話の一つとして、自分の考えとちがう人の意見を聞く大切さを描き、物語のおもしろさを味わいます。

H3500140 H3500150	チョッちゃん物語 H3500140 はバリアフリー版 (副音声・字幕スーパー付)	1時間 20分	小学校 低学年～	この映画は、戦後50年を記念し黒柳徹子さんの母、黒柳朝さんの自叙伝『チョッちゃん物語』をもとに映画化されたものです。どんな困難でも家族の絆を大切に明るく、逞しく生きてきた黒柳朝さんの人生をモチーフに「平和の大切さ」「生命の尊さ」を感動的に描いています。 ＜ものがたり＞ チョッちゃんは、反対の声を押し切り、結婚。幸せいっぱいでしたが、戦争が始まると状況はひどくなる一方。そんな時、追い打ちをかけるように長男の病死、夫の招集、父の死と悲しい出来事が…。昭和20年敗戦。命からがら戻った東京は焼け野原でした。何もかも失い呆然と立ちすくむ彼女たち。その時、向こうから歩いてくる人影が…。
H3400130	嗚呼満蒙開拓団	2時間	一般	1931年の満州事変以後、日本政府の国策により内蒙古(旧満州)に送り込まれた開拓団民は約27万人と言われている。日本の敗戦によって多くの人々が悲惨な体験をし、帰国できずに亡くなった人も8万数千人にのぼる。生き残った人たちの語る逃避行の様子や、当時の写真、資料を駆使しての解説は、見る人の心に強く訴える。
H3400150	北緯15°のデュオ	1時間 40分	一般	根本順善が脚本・監督を務めたドキュメンタリー・タッチのドラマ。太平洋戦争の傷跡が残るフィリピンを訪れた俳優が、戦争で恋人を亡くした老女と旅をする姿を描く。音楽はみなみらんぼうが担当。 若くして命を落とした特攻隊員のことを深く知るため、俳優の川谷拓三はフィリピンを訪れた。戦争で死んだ甥の墓参りをするために来たという日本人老女と知り合った川谷は、特攻隊による自爆攻撃が初めて行われたマバラカットへ向かう。老女の目的は甥の墓参りではなく、死んだ恋人の墓参りだった。二人の旅はさらに、セブそしてレイテ島へと続いていくのだったが…。
H3300120	ぞう列車がやってきた	80分	幼児～ 小学校 低学年	原作は小学校教師の小出隆司氏が1976年に自費出版した事実に基づいたお話で、子供たちの大きな感動を呼び1983年に岩崎書店より刊行されました。今注目を浴びる動物園の、戦争から象を守り抜いた人々の優しさと勇気を描いた物語です。

H3300130	ぞう列車がやってきた (バリアフリー版) 【副音声・字幕スーパー付】	80分	幼児～ 小学校 低学年	原作は小学校教師の小出隆司氏が1976年に自費出版した事実に基づいたお話で、子供たちの大きな感動を呼び1983年に岩崎書店より刊行されました。今注目を浴びる動物園の、戦争から象を守り抜いた人々の優しさと勇気を描いた物語です。
H3300180	The A-bomb ヒロシマで 何が起こったか	46分	一般	広島を『熱線』被害、『爆風』被害、混乱を極めた『救護活動』、長期にわたる『放射線』被害の4項目に分け、当事者の証言インタビューを織り交ぜながら、原爆を知らない若い世代にもわかりやすい内容で伝えます。特に重点を置いたのは、従来の兵器と決定的に違う放射線の脅威です。原爆投下直後から現れた急性放射線障害や、数年経ってから出てくるガンなどの症状、そして「最も若い被爆者」といわれる原爆小頭症患者の現状まで盛り込み、今も続く放射線被害の実態を伝えます。
H3300230	おれたちのビー玉～川崎大空襲～	24分	小学生～ 一般	川崎は京浜工業地帯の中心であったため、爆撃目標の一つであった。昭和20年4月15日の大空襲。空襲の惨状と当時の子どもたちの仲間のつながりをビー玉を通して明るくたくましく描いている。＜アニメ＞
H3000120	はとよ ひろしまの空を	21分	小学生～	太平洋戦争の末期。家族とかわいがってくれた飼い主の少年を原子爆弾で亡くし、一羽残されたためすの小鳩は、やがてやさしいおす鳩に出会い、愛の巣をつくり共に卵をかえそうとします。
H3000160	長崎の記憶 ?幻の原爆フィルムで 歩く長崎?	37分	中学校～	1945年、原爆が投下されて2か月。焦土の風景と苦しむ被爆者は日本人の手によって撮影されました。当時、日本映画社のスタッフが撮影したフィルムには治療を受ける人々や医師と看護師、焼き尽くされた建物、ガレキに埋まる町の様子が映し出されています。過去と現在、戦争と平和、あるいは当時の記憶を蘇らせる作品。
H3000170	ちいちゃんのかげおくり	17分	小学生～	“かげおくり”という遊びをちいちゃんに教えてくれたお父さんも出征して行ってしまった。夏の夜の空襲でちいちゃんは家族とはぐれて、一人ぼっちになってしまう。家族との楽しい思い出を考えながら、やがて死んでいくちいちゃん。彼女の姿を通して、戦争のもたらす悲惨さを訴える。 VHSテープをDVD化したもの。

H3000180	一つの花	11分	小学生～	「一つだけちょうだい」これがゆみ子のはっきり覚えた最初の言葉。まだ、戦争の激しかった頃のこと。お父さんが戦争に行く日、ゆみ子はお母さんにおぶわれて、汽車の駅まで送っていく。「一つだけ、一つだけ」とおにぎりを欲しがるゆみ子にお父さんは一輪のコスモスをあげる……。VHSテープをDVD化したもの。
H3000190	Paper Cranes Story ケンタとマイコ	27分	幼児	折り鶴を擬人化したファミリー、鶴紙家。主人公は鶴紙家の長男のケンタとサラエボから帰国した折り鶴少女のマイコ。ケンタは少し勝気でテレ屋だが、折り鶴学校で傷ついた羽根を癒すマイコに出会う。ケンタはマイコに出会った事で、世界に傷ついた子供たちが沢山いることを知る。ケンタはマイコの異国での体験を聞いたことで自我に目覚めていく。折り鶴の宿命として千羽鶴の一員として家族と行動を共にするか、家族と離れマイコと一緒に傷ついた子供たちを励ます旅に出るか思い悩むが、マイコと一緒に行動を共にする決断をする。
H2900100	涙に浮かぶ記憶 戦争を次世代に伝えて	28分	中学校～	全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞した作文「戦争を次世代へ伝えて」を映画化。観念的にしか戦争をとらえられない人々が aumentando 中で、戦争体験者が次世代に戦争の悲惨さを伝える重要性がますます高まっていることを訴えます。
H2900030	人間の住んでいる島	32分	中学校～	沖縄本島北部の沖合に浮かぶサンゴ礁に囲まれた島がアメリカ軍と戦い続け、沖縄戦後史の生き証人であり、語り部である阿波根さんのもとに全国の児童生徒や若者が話を聞きに来る。
H2800140	カーリーナの林檎 ～チェルノブイリの森～	109分	小学校	汚染の危険がある家。空も川も庭の林檎も、いつもと変わらずきれいに見えるからだ。カーリーナの一家はかつてここに住んでいたが、ママの発病、入院で家族はバラバラになっていた。ある日……

H2800130	地球が動いた日	75分	小学生～	阪神・淡路大震災は、未来を担う子供たちの心身に大きな傷痕を残しました。親や兄弟の死、クラスメートの死、避難生活など、今までの平和な日本には考えられない悲しみと苦しみを経験しました。しかし、一方でその体験の中から、たくさんのことも学びました。阪神・淡路大震災のなかから明日を見つめて成長する子どもたちの感動の物語。（アニメーション）
H2800090	ガラスのウサギ	85分		12歳の少女・敏子が東京大空襲の体験を通して、戦争の本当の悲惨さや恐ろしさを知り、そして、その後の混乱と厳しい生活を生き抜きながら、平和への願いを渴望する感動の作品です。（アニメーション）
H2800050	戦場ぬ童（いくさばぬわらび）	26分	中学校～	鉄の暴風をかいくぐり、地獄の戦場をさまよった人々の生々しい証言をもとに沖縄戦の実態を子どもたちに的を絞って描いた作品 沖縄戦40周年記念記録映画
H2800040	広島・長崎における原子爆弾の影響(完全版)	164分	中学校～	かつての「幻の原爆フィルム」が完全版としてここに復活
H2700070	おかあさんの木	22分	小学生	戦場に7人の息子を送り出した母親は彼らが手柄を立て無事に帰ってくることを祈りますが……。平和を願い、子を思う母の愛をみんなで考えていただきたいと思います。アニメーション。文部科学省選定
H2700060	ボクとガク あの夏のものがたり	42分	幼児～	小学校5年生の希望(のぞむ)と岳(がく)は、近所の美代おばあさんと親しくなり、かつての友達や地域、八幡大空襲のことを教わります。2人の子どもとおばあさんとの交流を描きながら、子どもの人権や、地域ではぐくむ人権文化に目を向け、また次代に語り継ぐものとして「戦争と平和」についても描いています。アニメーション。文部科学省選定教育映像祭優秀作品賞
H2600100	ヒロシマの記憶 フィルムで歩く広島	35分	中学校～	1945年、原爆が投下されて2か月。焦土の風景と苦しむ被爆者は日本人の手によって撮影されました。当時、日本映画社のスタッフが撮影したフィルムには治療を受ける人々や医師と看護師、焼き尽くされた建物、ガレキに埋まる町の様子が映し出されている。このフィルムは1946年「広島・長崎における原子爆弾の効果」という映画となって海を渡り、米軍の教材になりました。

H2600060	紙屋悦子の青春	113分	中学校～	出撃前夜、悦子に別れを告げ、満開の桜が舞い散る中を去っていく明石。その夜、もう会うこともない悲しみに泣きつくす悦子。数日後、悲痛な面持ちで明石の死を告げに来た永与には、残された者同士の哀しみがあつた。
H2500190	はだしのゲン パート1	107分	児童・生徒・一般	昭和20年8月6日、午前8時15分。ゲンが学校へ行く途中だった。空襲警報がならないまま市内上空に飛来したB29が新型爆弾を投下した直後、強烈な白い閃光が走り、続いて巨大なきのこ雲がいきに広がった。ゲンは運よく助かったが街は猛火と黒鉛の中でその姿を一変させていた。
H2500180	はだしのゲン パート1	107分	児童・生徒・一般	昭和20年8月6日、午前8時15分。ゲンが学校へ行く途中だった。空襲警報がならないまま市内上空に飛来したB29が新型爆弾を投下した直後、強烈な白い閃光が走り、続いて巨大なきのこ雲がいきに広がった。ゲンは運よく助かったが街は猛火と黒鉛の中でその姿を一変させていた。
H2500110	父と暮せば	99分	生徒・一般	愛する者たちを一瞬の閃光に奪われ、生き残った娘。その恋のときめきからこの世に舞い戻ったおとつたん。ひたむきな魂の再生の物語。日本映画界の巨匠・黒木和雄監督の戦争レクイエム三部作完結編
H2500100	二重被爆 ～七人の証言～	60分	生徒・一般	1945年8月、米国は、「戦争終結のため」という美名のもと、人間の肉体と精神の尊厳を破壊しつくす原子爆弾を広島・長崎の2つの都市に投下した。わずか3日間、75時間、直線距離にして約300キロ。「二重被爆」の事実は歴史の中に埋もれたまま、61年間国は聞き取り調査すらしてこなかった。7人の証言者が世界に伝える。
H2400130	二重被爆 語り部山口彊の遺言	70分	生徒・一般	山口彊から世界の人々への遺言。核は人間の社会にあってはならない。核は平和的に利用するといっても、技術的にも倫理的にも問題があり、事故は止まらない。核が無くならないなら、人類は滅亡に近づく。
H2300210	パパ ママ バイバイ	70分	児童・一般	1977年9月27日に横浜市で起きた米軍機墜落事故を題材に、平和と命の大切さを描いた早乙女勝元原作をアニメ化。ユー君とヤス君の幼い兄弟の奪った突然の墜落事故。二人と仲良しだった女の子の純粋な目を通して、真の平和と命の大切さを問いかける。

H2300200	白い町ヒロシマ	105分	児童・一般	<p>1945年2月25日、柏木靖子は福岡から広島へ疎開する。列車から見た広島は雪の銀世界「あっ、白い町ヒロシマだ」靖子は大喜び。</p> <p>8月6日広島へ原爆投下。疎开学童の数多くの子どもたちは、両親、家族を一瞬にして失った。靖子もその一人で、母と姉、弟を失った。</p>
H2300180	せんせい	103分	児童・一般	<p>1945年8月9日原爆投下後の長崎市内に幼いころに入市被爆し、後に急性骨髄性白血病になり、32歳でこの世を去った元長崎市立山里小学校山口竹子先生をモデルに命の大切さ平和の尊さを訴える物語である。</p>
H2300100	氷雪の門	159分	生徒・一般	<p>原爆が広島に長崎に投下された日にソ連は「日ソ不可侵条約」を破り、満州にそして樺太に侵攻してきた。「氷雪の門」はソ連の侵攻作戦のただなかで、最後まで通信連絡を取り、若い生命をなげうった真岡郵便局電話交換手9人の乙女の悲劇を描いた真実である。</p>
H2300070	太陽をなくした日	20分	児童・生徒	<p>この話は、閃光がよぎるその瞬間まで息づいていた広島の街角と、子ども達の表情を、静かに、克明に、そしてほのぼのと再現している。被爆後の地獄絵ではなく、「その直前」にタイムスリップすることで、歴史の残酷な歯車が不思議なりアリティーと共に迫ってくる。</p>
H2200360	「平和への道」を築く	17分	児童・生徒	<p>このDVDは、小学校（高学年）と中学生を主な対象としている。国際平和協力について理解し、興味を持って考えるきっかけづくりになるようにわかりやすく紹介している。</p>
H2200290	蘇る登戸研究所 —平和への思い—	30分	一般、中学校・高校	<p>第二次大戦下で、「秘密戦」の中核の役割を果たした日本陸軍の機密機関、通称登戸研究所。戦後もなお闇にとざされた場所が、明治大学平和教育登戸資料館として、研究所の建物のまま蘇った。20年間に及ぶ市民運動、闇のベールを剥がすきっかけとなった高校生のドラマ。資料館を実際に作った明治大学と大学院生たちの記録をまとめている。</p>
H2200130	アフガニスタン難民 —平和への思い—	18分	一般、中学校・高校	<p>パキスタン国内のアフガニスタン難民キャンプで1999年から2002年にかけて、そこに生活する難民の子どもたち取材した。</p>

H2200120	アウシュビッツ 第5巻	各44分	一般、中学校・高校	ユダヤ人を中心に100万人以上が虐殺されたアウシュビッツ強制収容所。いかにしてそれは存在し、なぜそれほどまでに人間は冷酷になれたのかその変遷を検証する。??第5巻?解放と復讐
H2200110	アウシュビッツ 第4巻	各44分	一般、中学校・高校	ユダヤ人を中心に100万人以上が虐殺されたアウシュビッツ強制収容所。いかにしてそれは存在し、なぜそれほどまでに人間は冷酷になれたのかその変遷を検証する。??第4巻?加速する殺戮
H2200100	アウシュビッツ 第3巻	各44分	一般、中学校・高校	ユダヤ人を中心に100万人以上が虐殺されたアウシュビッツ強制収容所。いかにしてそれは存在し、なぜそれほどまでに人間は冷酷になれたのかその変遷を検証する。 ??第3巻?収容所の番人たち
H2200090	アウシュビッツ 第2巻	各44分	一般、中学校・高校	ユダヤ人を中心に100万人以上が虐殺されたアウシュビッツ強制収容所。いかにしてそれは存在し、なぜそれほどまでに人間は冷酷になれたのかその変遷を検証する。 第2巻?死の工場
H2200080	アウシュビッツ 第1巻	各44分	一般、中学校・高校	ユダヤ人を中心に100万人以上が虐殺されたアウシュビッツ強制収容所。いかにしてそれは存在し、なぜそれほどまでに人間は冷酷になれたのかその変遷を検証する。 第1巻?大量虐殺への道?
H2100400	おれたちのビー玉 川崎大空襲	24分	一般、中学校・高校	疎開するガキ大将のたけちゃんから託された宝物。大師の大山門の木の下から掘り出した5人の子どもたちは、明日の作戦を練る。しかし、その夜、川崎大空襲があり、大将になったかずひろも友達もみんな焼け出されてしまう。両親まで失ったつとと一緒に約束の山門まで行くが・・・。
H2100240	夏服の少女たち ヒロシマ 昭和20年8月6日	34分	一般、中学校・高校	終戦直前の広島。旧広島県立第一高等女学校の中学校・高校たちは、母親のお古をほどいて夏服を縫う。しかし、心待ちにしていた夏服に袖を通した喜びもつかの間、8月6日を迎える。戦争の暗い影におびえながらも明るく生きた少女たちの日々をアニメーションで、ポロポロに夏服を形見として守り続ける遺族の深い悲しみを描く。

H2100200	はだしのゲン パート3 ヒ ロシマのたたかい	107分	一般、中 学校・高 校	学童疎開していた次兄の昭と予科練に志願した長兄・浩二が帰ってきた。家族みんなで励ましあって生活を始めるが、あらたな悲劇が襲ってくる。押さない妹・友子がすでに原爆症に侵されていた戦後を力強く生きるゲンの姿を描く。
H2100190	はだしのゲン パート2 涙 の爆発	107分	一般、中 学校・高 校	原爆によって父、姉、弟を失ったゲンは、被爆直後に生まれた妹・友子と母のために食べ物を求めて歩き回るが、人々はピカにやられた者に冷たかった。差別を生み出す被爆の残酷さを描く。
H2100050	いわたくんちのおばあちゃん〜ぼく、戦争せんけえね〜	20分	一般、中 学校・高 校	このアニメの主人公寛太は現代の小学生です。寛太は、友達のおばあちゃん(ちづ子さん) の話を聞くうちに、原爆のことや戦争を自分の問題としてとらえ、へいわへの決意をしていきます。」
H2100040	あの日ーこの校舎で	30分	一般、中 学校・高 校	1945年8月9日、長崎に投下されたたった一つの原子爆弾。死亡者74000人障害者75000人。被爆した長崎の様子や人々について、当時軍医・看護婦だった人や被爆者の話を交えて、映像で綴る。
H2000450	ホームタウン 朴英美(パク・ヨンミ)のまち	54分	一般	在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、本名を名のり、看護師として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解しあうことの必要性を描いた作品。
H2000330	火垂るの墓	88分	一般・児 童・生徒	終戦間近の神戸に突然B29の大編隊が襲いかかった。清太と節子の兄妹は空襲の混乱の中、母親を亡くし、家を焼け出される。路頭に迷った兄妹はやむなく小母の家へ身を寄せることにするが、そこでも生活が苦しくなるに従って小母とのいさかいが絶えなくなり、清太は家を出る決心をする。荷物をリヤカーに積み込み、横穴壕でままごのような二人の新しい生活が始まるが、やがて食糧も尽き…。<アニメ>
H2000320	ヒョジョンへ	14分	一般	2006年7月、韓国でのホームステイであたたかく迎えてくれたパートナーとその家族。言葉の壁で伝えきれなかった感謝の気持ちや、日本では「外国人」である自分のことを言い出せなかった不安な思いビデオレターに託した作品。全編、韓国・朝鮮語(日本語字幕付)

H2000160	移民の記録 - マグレブの遺産 -	156分	一般	第二次世界大戦後、フランス経済を支えるために北西アフリカ地域からの移民たちが出身国とフランスとの間の外交政策に翻弄される中で、植民地主義と近代が強いた「移動」の経験がいかなる暴力と断絶を生み出すかを鋭く浮かび上がらせている。
----------	-------------------	------	----	--